

# 町長だより

元旦の能登半島大地震で始まりまして令和6年でしたが、皆さまにとりましてはどのような一年だったのでしょうか？

行政部門におきましても、前半は「能登半島地震に対する支援」、後半は「町制施行70周年記念に関する事業」の開催、さらに本年度からスタートした「財政改革推進プラン」の実行、「新庁舎建設基本計画」の検討、「タウンミーティング」の開催等が重なったこともあり、気がついたら年末という感じのあわただしい年でした。

まず、能登半島地震に対する支援対応につきましては、県内29市町が輪番制により、当町からは2月から5月にかけて4回、延べ5名の職員に現地での支援活動に参加していただきました。任務終了後の報告を通じて悲惨な被害状況を認識すると共に事前の災害対策の必要性を再認識いたしました。



特に、昨今は災害の巨大化が懸念されており、現在、四日市市・川越町・菰野町・朝日町の4市町により取り組みを進めております高潮に対する広域避難の実施計画の重要性についても改めて認識したところです。

次に、11月3日に町制施行70周年の冠称を付けて開催した「ASAHI WAKUWAKU オータムフェス！」は「文化祭」との同時開催ということもあり約3000人の皆様にご来場いただき、賑やかに開催することが出来ました。同時に、記念事業として実施させていただいた「こども絵画コンテスト」には170点を超える応募がありました。いずれも「夢」と「創造力」あふれた作品ばかりで表彰作品の選考には大変苦勞しました。来年も多くの方にご参加いただけるよう工夫を凝らした企画を検討して参ります。

最後は、本年4月から取り組みを開始させていただいております財政改革推進プランについてです。プラン初年度となる本年につきましては、ほぼ計画通りに進めさせていただいており、その進捗状況については、定期的に議会に報告をさせていただいております。

結びになりますが、既にインフルエンザの流行が始まっていると聞いております。師走を迎えて寒さが一段と厳しくなると思われませんが、くれぐれも健康管理に留意していただきますようお願い申し上げます。今月のご挨拶とさせていただきます。

令和6年12月1日

町長 矢野 純男

## 今月の表紙

### 「文化祭」と「ASAHI WAKUWAKU オータムフェス！」が同時開催されました！

11月3日（日）、「文化祭」と「ASAHI WAKUWAKU オータムフェス！」が同時開催され、入場者数約3,000人と多くの方にご来場いただきました。

文化祭では、力のこもった作品の展示コーナーと、演奏やダンスなどの芸能ステージ発表がありました。展示コーナーでは、絵画や書道など多くの展示が並び、創造力が光る作品が多数紹介されました。芸能ステージでは朝日中学校 brassバンド部による力強い演奏を始め、熱気あふれるパフォーマンスが披露され、会場は拍手と笑顔で包まれました。

ASAHI WAKUWAKU オータムフェス！では、オープニングで町制施行70周年記念事業「こども絵画コンテスト」の表彰式が行われました。多くの参加者と関係者が見守る中、入賞作品が発表され、受賞者には賞状と特産品プチセットが贈られました。また、特産品ブース、緑日ブース、キッチンカー、ふわふわ遊具が設けられたくさんの来場者で賑わいました。



(文化祭)



(ASAHI WAKUWAKU オータムフェス！)